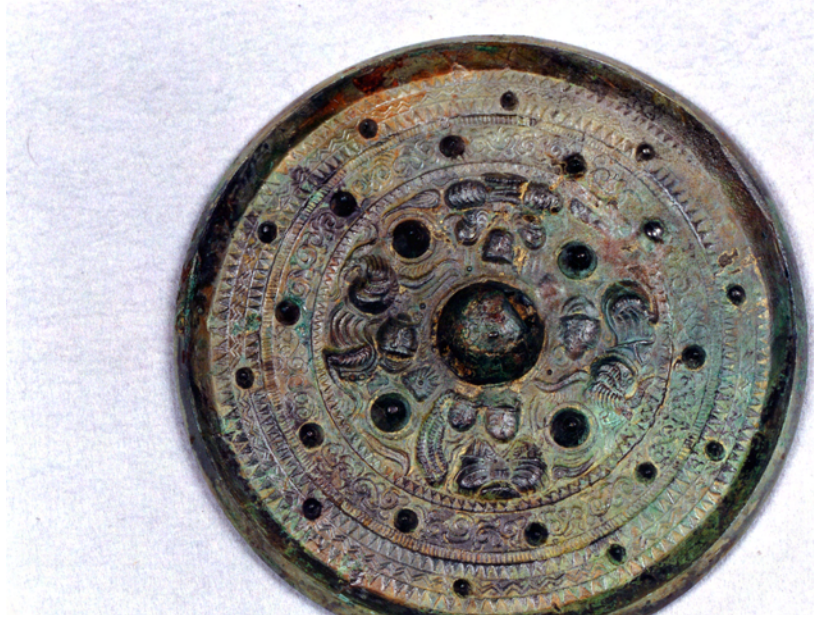


三角縁神獸鏡（会津大塚山） 複製

福島県文化課
重要文化財
考古資料・複製



会津大塚山古墳（あいづおおつかやまこふん）は、福島県会津若松市にある全長 114 m の前方後円墳。古墳は国の史跡、出土品は国の重要文化財に指定されています。発掘調査の際、後円部中心から出土した南北 2 基の割竹形木棺からは三角縁神獸鏡が発掘され、「卑弥呼の鏡」ともいわれるこの鏡の発掘は東北地方で唯一で、3 世紀から 4 世紀にかけて畿内に成立した古代国家である大和朝廷の勢力範囲を考えるうえで重要な遺物とされています。

KYOTO KAGAKU CO.,LTD
Preservation and Restoration of Cultural Property

tel.075-605-2510
fax 075-605-2519
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

<http://www.kyotokagaku.com/jp>
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp